

**科学研究費助成事業 研究成果報告書**

平成 27 年 5 月 31 日現在

機関番号：15301

研究種目：若手研究(B)

研究期間：2013～2014

課題番号：25862081

研究課題名(和文)女性歯科医師のキャリア形成やライフプランに影響を与える要因の検討

研究課題名(英文) Exploring the factors influencing the carrier formation and the life plan of the women dentists

研究代表者

桑山 香織 (KUWAYAMA, Kaori)

岡山大学・大学病院・医員

研究者番号：90644899

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 1,900,000円

研究成果の概要(和文)：H26年2月1日～3月31日の期間でインターネットを使用したアンケート調査を集計した。アンケート調査結果の単純集計、クロス集計を行った。さらに、女性歯科医師の現状と将来希望する勤務形態との間にある関係性を明らかにするため、クラメールの連関係数を求め、相関関係を調べた。単純集計からは出産や育児が女性歯科医師のキャリア中断に関係していることなどが、明らかとなった。また、相関関係の分析から女性歯科医師のキャリアデザインに専門医、認定医の有無、現在の勤務場所、結婚相手の職業が影響を与えることが示唆された。以上から、女性歯科医師の抱える現在、将来の問題点が把握することができた。

研究成果の概要(英文)：I counted by questionnaire survey using the Internet in the period of two months, from February to March, 2015. I performed simple and cross tabulation of the questionnaire findings. Furthermore, I demanded a linkage coefficient of Cramer's to clarify the relationship between the present conditions of the woman dentist and a duty form to hope for in the future and checked a correlation. It was revealed that childbirth and child care were related to carrier interruption of the woman dentist from simple tabulation. In addition, it was suggested by the analysis of the correlation that a specialist, having authorized medicine or not, a current duty place, the occupation of the marriage partner affected the carrier design of the woman dentist and, thus, was able to understand present and future problems of women dentists.

研究分野：歯科教育

キーワード：女性歯科医師 キャリア形成 ライフプラン

### 1. 研究開始当初の背景

女性の社会進出が多くなってきた現在、歯科界においても女性の歯科医師が増加傾向にある。厚生労働省の調査では、平成 22 年 12 月 31 日における全国の届出「歯科医師数」101,576 人のうち、女性歯科医師は 21,457 人(21.1%)で、2 年前の調査から 6%も増加している。さらには、29 歳以下では 40.8%が女性歯科医師である。岡山大学病院で臨床研修を行っている研修歯科医においても、平成 23 年度は 47.7%、平成 24 年度は 55.4%が女性である。このような傾向は、学生の男女比を見る限り続いていき、**女性歯科医師は今後の歯科医療の大きな担い手になる**ことは間違いないと考える。女性の一生には様々なライフイベントがある。一般的に、女性が働く際に影響を与える因子としては、結婚・出産・育児などが考えられる。

岡山大学病院では、H18 年度に歯科医師臨床研修が必須化されて以降、電子ポートフォリオを用いた臨床研修を行っている。研修開始時に入力する電子ポートフォリオの項目に、理想の歯科医師像を入力する項目がある。申請者が、平成 22 年度の研修歯科医が入力した理想の歯科医師像の分析を行った際には、女性研修歯科医は、日常の臨床に即した言葉や女性特有のライフイベントを考慮した言葉を多く記載していたことが明らかになった。このことから、女性歯科研修医は、理想の歯科医師像を考える際にも、女性特有のライフイベントを考慮していることがわかる。近年、女性医師のキャリア形成の関しては多くの取り組みが行われているが、女性歯科医師に関してはそのような取り組みはまだ少ない。歯学部における女性教授は 2.1% (平成 22 年文部科学省学校基本調査から参照)であり、大学教員の分野別女性割合を見ても最も低い。その中で、女性歯科研修医や女性歯学生に歯学を継続することを教育しても、各教育現場には女性教員の不在がある。キャ

リア形成のロールモデル不在は、結果として女性歯科医師の将来への不安を招く。このような現状を踏まえて、**女性歯科医師のキャリア形成やライフプランに影響を与える要因の検討を行うことは、女性歯科医師が仕事を継続していくうえでのサポートや環境整備を行う上で参考になると考える。**

### 2. 研究の目的

女性歯科医師は増加する傾向にあり、今後の歯科界の大きな担い手になると考える。しかしながら、女性歯科医師が一生涯歯科医師として働くためには、さまざまな問題があると考えられている。

本研究の目的は、H18 年度から H24 年度に岡山大学病院で臨床研修を行った女性歯科医師を対象として、**テキストデータやアンケートの質的および量的な調査・分析を行い、女性歯科医師のキャリア形成やライフプランに影響を与える要因を検討**することである。

### 3. 研究の方法

本研究は、H18 年度から H24 年度の 7 年間に岡山大学病院で臨床研修を行った女性歯科医師 188 人を対象として、下記の通りに行った。

(1)対象とする女性歯科医師が研修開始時に電子ポートフォリオ入力した理想の歯科医師像のテキストデータの質的分析を行い、女性歯科医師の考えを把握する。(H25 年度)

(2)1 の結果を踏まえて自記式・選択式アンケートを作成し、郵送による案内後、インターネットを利用したアンケート調査を行った。(H25 年度)所要時間は 10 分程度。全質問項目は 38 問。質問形式は、自由記載、単純選択、複数選択、数値回答とした。

(3)アンケート結果を、質的分析および量的分析を行った。(H26 年度)

以上の結果から、女性歯科医師のキャリア形成やライフスタイルに影響を与える因子を

検討した。(H26年度)

#### 4. 研究成果

計画通り H26 年 2 月 1 日~3 月 31 日の期間でインターネットを使用したアンケート調査を H26 年 4 月に入り集計を開始した。

アンケート調査の一部の結果を、第 33 回日本歯科医学教育学会で、「岡山大学病院で臨床研修を行った女性歯科医師の現状について—第一報—」の表題のもと、出産や育児が女性歯科医師のキャリア中断に関係していることをポスター発表で行った。

さらに、アンケート調査の単純集計の結果を分析ソフトで、様々な質問の項目間でクロス集計した。

女性歯科医師の勤務形態の現状と将来の希望について分析するため、クロス集計結果の一部を使用し、クラメールの連関係数を求め、相関関係を分析した。

将来の勤務形態の希望と、結婚、子供の有無および現在の就労状況の相関関係はなかったが、専門医および認定医の有無、現在の勤務場所、結婚相手の職業は相関関係がみとめられた。特に、結婚相手の職業は他よりも強い相関関係があった。

以上から、女性歯科医師のキャリアデザインに専門医、認定医の有無、現在の勤務場所、結婚相手の職業が影響を与えることが示唆された。

この結果を第 35 回岡山大学私学会学術集会で「女性歯科医師のキャリアデザインに関する研究 岡山大学病院臨床研修を終了した女性歯科医師の勤務形態について—」という表題のもと、一般口演を行った。

現在さらに、アンケートの分析を続けており、第 34 回日本歯科医学教育学会に発表予定としている。また、テキストデータの質的分析も継続中で、今後、いずれかの学会で発表予定としている。

#### 5. 主な発表論文等

(研究代表者、研究分担者及び連携研究者には下線)

〔雑誌論文〕(計 0 件)

〔学会発表〕(計 2 件)

発表者；塩津範子

発表表題；岡山大学病院で臨床研修を行った女性歯科医師の現状について—第一報

学会名；第 33 回日本歯科医学教育学会総会および学術大会

福岡県北九州市小倉 北九州国際会議場

発表年月日；2014.7.4~2014.7.5

発表者；桑山香織

発表表題；女性歯科医師のキャリアデザインに関する研究 岡山大学病院で臨床研修を終了した女性歯科医師の勤務形態について

学会名；第 35 回岡山歯学会総会・学術集会

岡山県岡山市北区 岡山大学病院

発表年月日；2014.10.26

〔図書〕(計 0 件)

〔産業財産権〕

出願状況(計 0 件)

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

国内外の別：

取得状況（計0件）

名称：

発明者：

権利者：

種類：

番号：

出願年月日：

取得年月日：

国内外の別：

〔その他〕

ホームページ等

## 6．研究組織

### (1)研究代表者

桑山 香織 (KUWAYAMA, Kaori)

岡山大学病院・総合歯科・医員

研究者番号：90644899

### (2)研究分担者

( )

研究者番号：

### (3)連携研究者

( )

研究者番号：